

探究的な学習の充実に向けて



探究の過程とは？



単元・題材の構想のヒント



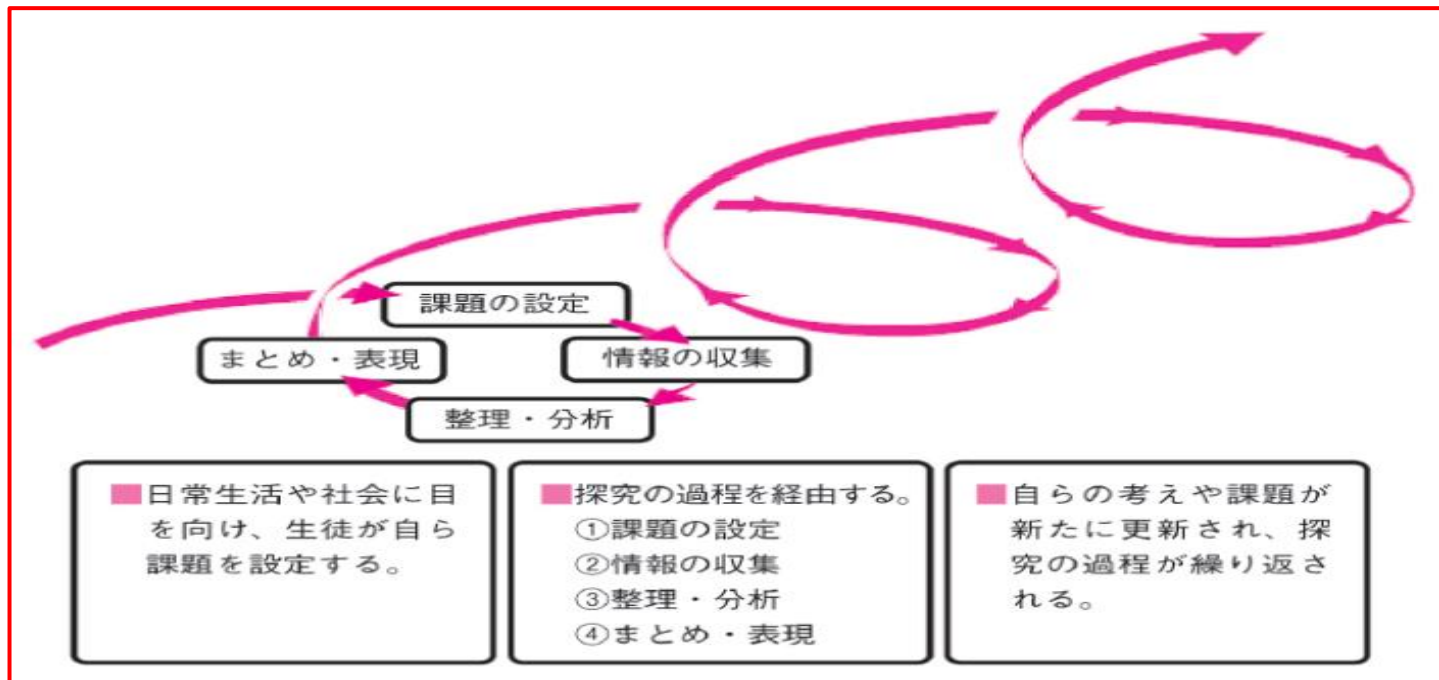
見たいところをクリック！



総合的な学習の時間で優れた学習課題をつくりたい



パイロット校の実践に学びたい





探究の過程とは？

次の4つの過程が基本です。

課題の設定 → 情報の収集 → 整理・分析 → まとめ・表現

これが発展的に繰り返されることで、自ら課題を設定し自ら解決していく子どもを育みます。

課題の設定：実社会や実生活の中から問いを見出し、自ら課題を設定する。

情報の収集：必要な情報を取り出したり、収集したりする。

整理・分析：問題解決を見通して情報を処理する。多様な手法で収集した情報を構造化・可視化し、多様な視点から分析する。

まとめ・表現：結論、主張の伝え方を吟味し、他者に伝えたり、議論したりする。





単元・題材の構想のヒント

探究の過程を発展させながら1クールで終わらずに、課題意識を2クール目につなげて単元・題材を構想しましょう。

1クール目 「地域のお宝発見」

〇〇地域には自慢がいっぱいあることが分かったよ。

新たな課題

でも、人口が減っている。どうしてかな？

振り返る

まとめ

アウト
プット

情報の
収集・
精査

考え
を形
成

考えを広げ深める

学習課題をつくる

教材と出会う

2クール目 「地域を元気に」

新たな課題

振り返る

まとめ

アウト
プット

情報の
収集・
精査

考え
を形
成

考えを広げ深める

学習課題をつくる

教材と出会う

同じような悩みを克服した地域はあるのかな？検索してみたいな！

● 総合的な学習の時間で優れた学習課題をつくりたい

内容性，情意性，集団性に加えて，現実性が高く，子どもにとって解決の必然性が高い優れた学習課題をつくりたい。

現実性のヒント

実社会や実生活に存在する課題である。

すると

複合的な要素が入り込んでいて，答えが一つに定まらず，簡単に解決に至らない。

すると

そうした問題と向き合って，自分で取り組むべき課題を見出だすことで，主体的な解決につながっていく。

現実性が高いと，解決の必然性が生まれて，地域や世界から情報をインプットしたりアウトプットしたりすることで，社会参画することができるよ。





パイロット校の実践に学びたい

新潟市授業改革パイロット校の実践を紹介するページです。
学校をクリックすると、実践報告が見られます。

[山の下小学校実践報告書](#)

[小針小学校実践報告書](#)

[小針中学校実践報告書](#)

[味方中学校実践報告書](#)

